

依存症との向き合い方

生きづらさを感じていたり、つらい出来事があったり。少しのきっかけから特定のモノや行動に依存的になってしまうことは、誰にでもおこりえます。

「つらいのにやめられない」状態から回復するために必要な治療とサポートとは何か。

昭和大学附属烏山病院にて依存症治療に従事されている常岡俊昭氏をお招きし、お話をうかがいます。

また、GA溝の口グループで活動している当事者が経験談を共有し、支えあいながら回復を目指す活動についてもご紹介します。

令和6年(2024) **11月25日** (月) **19:00 ~ 21:00**
(18:30 開場)

【講師】 常岡 俊昭さん

【会場】 川崎市男女共同参画センター(すくらむ21)2階 第1・2研修室

【定員】 36名(先着・事前予約制)

【対象】 依存症の当事者・家族及び依存症支援者

【受講料】 無料

【保育】 あり ※保育の詳細は裏面を参照ください

【申込方法】 令和6(2024)年 **11月1日** (金) **10時** ~ ホームページ・電話にて受付
※会場および申込先は裏面をご覧ください。

【企画団体】 自助グループ「GA溝の口グループ」

活動内容：ギャンブル依存症当事者が集い、経験と力と希望の分かち合いによって共通の問題を解決していくことを目指し、定期的にミーティングを行っています。

活動日時：毎週日曜日 10:00 ~ 11:30

講師プロフィール

常岡俊昭さん

1979年、神奈川県生まれ。2004年に昭和大学医学部を卒業後、同大学医学部精神医学講座に入局。2009年より昭和大学附属烏山病院に勤務。2010年より、同講座助教。2015年にバックパッカーとして、東欧・南米・アジアなどを放浪。その後、同講座講師、亜急性期病棟病棟長、スーパー救急病棟病棟長を経て、2018年より慢性期病棟病棟長、ギャンブル依存症治療プログラムを開始。2023年より同講座准教授、現在に至る。

専門は薬物依存・ギャンブル依存・アルコール依存、ピアサポートなど。
著書に「僕らのアディクション治療法」(2019年刊行、星和書店)。



保育について

- ◆定員：5名、11/18(日)までに要予約
- ◆対象：1歳～就学前まで 保育料：440円/1人
- ◆保育持物：飲み物、おむつ、おやつ、ハンドタオル、ビニール袋、着替え



- ・当日は講座開始前に1階受付にて保育のお手続きをお済ませください。
(保育室利用連絡カードにご記入いただきます。)
連絡カードには体温記入欄がございますので、可能であれば、予め家で検温をお願いいたします。
- ・連絡カードはHPよりダウンロードできます。事前にご記入の上持参することも可能です。
(<https://www.scrum21.or.jp/facility/childcare>)

申込先・問合せ・会場

川崎市男女共同参画センター (愛称：すくらむ21)

〒213-0001

川崎市高津区溝口2-20-1

電話：044-813-0808

FAX：044-813-0864

URL：<https://www.scrum21.or.jp/>

すくらむ21

検索



- ※JR南武線「武蔵溝ノ口」駅 徒歩10分
- ※東急田園都市線・大井町線「溝の口」駅 徒歩10分



【すくらむ21 個人情報保護方針】

すくらむ21では、皆さまからお預かりする個人情報に関して、お申込みの講座運営およびそれに関わるご連絡以外の目的には使用しません。また、個人情報を無断で第三者に提供することはありません。